

法人型・区連携事業実施報告書

1 実施内容

※各事業ごとに作成すること

事業名	障害福祉のお仕事フェア in ほどがや
目的	各施設の共通化である人材不足への対策として、希望する事業所と連携して相談会を行い、人材確保・育成を目的に啓発を行う。
実施日	令和8年7月5日
実施場所	ほどがや地域活動ホームゆめ
対象者	横浜市民
参加人数	50名
実施内容	当法人が実行委員会事務局となり、保土ケ谷区内の障害福祉事業所が連携し、人材確保および障害福祉の魅力発信を目的とした就職相談会を実施した。 1. 開催実績と協力体制の構築 令和8年7月5日、ほどがや地域活動ホームゆめにて開催し、計50名の来場者を動員した。保土ケ谷区内の10事業所が出展した。さらに、かながわ福祉人材センターから職員1名の派遣を受け、業界未経験者等にも対応できる手厚い総合相談体制を構築した。 2. 多角的な広報活動と潜在層へのアプローチ 各法人の分担による計13,750枚のポスティングを実施した。加えて、保土ケ谷区役所(1,530部)や専門学校・大学等(973部)、ハローワーク(105部)、県社協等へチラシを送付し、イオンや横浜銀行保土ケ谷支店・和田町支店にも配置した。また、区役所のX(旧Twitter)や区自立支援協議会のInstagramを活用した発信も行った。10代から高齢者まで過去にない多様な層が来場した。 3. 滞在時間の延長と満足度向上に向けた工夫 来場者の満足度を高め、事業所ブースへの訪問を促すため、参加事業所の自主製品を配布した。また、アンケート回収率向上のため、回答者にコーヒーを無料プレゼントする新企画を実施した結果、25名(回収率50%)から回答を得ることができ、今後の地域向け施策の参考となる有用なニーズを把握できた。
備考	